

科目名: 人事コンサルティング入門		科目コード	EB72	
科目主査: 佐藤 省蔵		担当講師: 佐藤 省蔵	単位	4
			配当年次	3・4
授業の目的と概要	グループワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	カウ・マイクの必要性: <input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 望ましい <input checked="" type="checkbox"/> 不要	
<p>本科目は、人事領域におけるコンサルタントを目指す人を対象として、「人事の基礎理論」と「人事コンサルティングの進め方」について学習します。「人事の基礎理論」では、人事の基本ファクターである「役割」「能力」「成果」の関係を理解するとともに、それぞれの特性を活かした人事制度について学習します。「人事コンサルティングの進め方」では、「人事制度の再構築」という案件を想定し、コンサルティングの基本手順、ならびに各ステップにおける活動内容を学びます。本科目は、必ずしもコンサルタントを志向しない人でも組織内における人事マネジメントを深く理解する一助となります。</p>				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:		
履修の前提となる知識 その他特記事項	経営・マネジメントの基礎知識、人事制度に関する基礎知識があると、より効果的に学習が進みます。			
テキスト	『人事・賃金コンサルティング入門』河合 克彦, 日本法令, 2014年			
この科目の到達目標	<p>①人事の基本概念や、人事制度の中核となる「等級制度」「人事評価制度」「処遇制度」の基本的内容を理解する。 ②人事領域におけるコンサルティングの基本的な進め方を理解し、そのために必要となる能力やスキルを把握する。</p>			
成績評価の方法	オンライン授業でありますから、受講姿勢や参画態度を重視します。演習や課題への取り組み、休み時間後の遅刻等は減点の対象となります。講義をしっかりと聞くことは当然ですが、重要箇所はノートして、演習には主体的・積極的に取り組んでください。最終試験は、択一式の問題と論述式の問題が出ます。			
事後学習	スクーリングで得た「人事理論」や「コンサルティング」の知識を仕事の実践で実践し、勤務先の企業や組織に貢献していきましょう。必ずしもコンサルタントにならなくても、組織における専門担当者としても活躍できるよう、ここで学んだことを基礎としてさらに学習や経験を積んでください。			
事後学習の参考文献	『人事制度活用の“勘どころ”』(学)産業能率大学人事システム開発プロジェクト, 産業能率大学出版部, 2015年 『マネジャーのための人事評価実践』(学)産業能率大学人事評価実践研究プロジェクト, 産業能率大学出版部, 2016年			
スクーリング受講時に用意するもの				
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具				